

核不拡散・核セキュリティ総合支援センターの活動

参考資料 1-2

欧州

- ◎FMWG(核分裂性物質作業グループ)のNext Generation Nuclear Security会議に参加(4月13日)
- ◎IISS(ロンドン)が主催するNuclear & Radiological Security ワークショップに参加(6月9-10日)
- ◎EUのJRC(共同研究センター)と協定に基づく会議(6月14日)
- ◎IAEA主催核セキュリティ会議に参加、あわせてWINS(世界核セキュリティ協会)、VCDNP(ウィーン軍縮・不拡散センター)を訪問(7月20-22日)

米国

- ◎INMM(核物質管理学会)に参加(7月20-22日)

韓国

- ◎第2回APSN(アジア太平洋保障措置ネットワーク)全体会合に参加(7月5-6日)

日本

- ◎日本人講師養成のための「核物質及び原子力施設の物理的防護に関するトレーニング」開催(8月22日-9月2日)
- ◎IAEAの核物質防護勧告に関する国内ワークショップ開催(9月5-6日)

中国

- ◎中国で開催した「原子力施設の核物質の計量管理に関わるワークショップ(IAEA主催)」に講師として参加(9月20-21日)

アジア

※福島事故後も、各国ともJAEAが日本国内で開催する研修への参加には積極的。

◎カザフスタン

・カザフスタン原子力委員会と核不拡散・核セキュリティに関するセミナーを首都のアルマティで開催し、カザフスタン、日本、IAEA等から40名の専門家が出席(6月7-8日)。

◎ベトナム

・VARANS(原子力規制庁)、VAEI(原子力研究所)を訪問(6月21日)。

・10月に、首都ハノイでJAEAが保障措置の追加議定書関連の拡大申告についてセミナーを開催することを合意。

・VARANSと追加議定書に関するワークショップ及び核セキュリティに関するセミナーを首都ハノイで開催し、ベトナム、日本、IAEA等から25名の専門家が出席予定(10月11-13日)。

◎インドネシア

・BATAN(原子力庁)、BAPETEN(原子力規制庁)を訪問し、今後の協力関係を確認(6月22-23日)。

◎モンゴル

・NEA(原子力エネルギー庁)等を訪問し、8月に首都ウランバートルでのJAEAとの共同で核不拡散・核セキュリティに関するセミナーを開催することを合意(6月27-28日)。

・NEAと核不拡散・核セキュリティに関するセミナーを首都ウランバートルで開催し、モンゴル、日本、IAEA等から40名の専門家が出席(8月9-10日)。

◎マレーシア

・ニュークリア・マレーシア(原子力庁)、TNB(電力公社)を訪問し、今後の協力関係を確認(7月5日)。

◎バングラディッシュ

・BNEA(原子力エネルギー庁)等を訪問し、今後の協力関係を確認(7月6-7日)。